



帯広西ロータリークラブ

第2252回例会

2018.11.29

会報



■RI第2500地区テーマ■

行動するロータリー、つながるロータリー
～ロータリーの未来を考えよう～



■クラブ・テーマ■

常識を疑い、可能性に挑戦する

ゲスト紹介

FM JAGA
上野山 彰様
太田 道子様

佐藤 聡 会長



本日はゲストとしてFM JAGAより上野山 彰様 太田道子様をお招きいたしまして これより例会を進めてまいりたいと思います。今日は 宜しくお願いいたします。

会長報告

佐藤 聡 会長



皆さんこんばんは。本日の例会は胆振東部大震災の時に地域情報を発信し続け住民の不安解消に奔走されましたFM-JAGAの上野山さんと太田道子さんをお迎えしての例会となっております。どんな例会になるのか見当もつきませんが楽しみにして下さい。

帯広市役所で開催されておりました「ポリオキャンペーン」が今週の火曜日に無事終了いたしました。例会やFacebook更にLINE等で告示しておりましたところ、当クラブからも多数の会員にご来場いただき署名をして頂きましたことに心より感謝申し上げます。

寒いロビーで留守番をしていたある男の独り言を紹介させて頂きます。

「家庭や会社は別として ある奉仕団体は単年度制らしい。きっと自分たちが様々なお願い事をしなければならない立場がめぐってくるのだろう。快く協力して貰いたかったら、先ずは率先して参加・協力するのが人の道。機械と違って人間の行動は貸し借りと心意気。ご来場いただいた人の顔は…忘れないよ。素晴らしきかな人の縁。」

ということで、今週は「ご縁」という言葉を紹介させて頂きます。

「人は誰でも 無数の縁の中で 生きている
無数の縁に生まれ 人はその人生を 開花させていく
出逢いは一瞬 繋がりは一生」
以上、会長挨拶とさせていただきます。

会務報告

小谷典之 副幹事



- ①帯広西RC 年次総会開催
日時 12月6日(木) 午後0時30分
場所 北海道ホテル
 - ②帯広西RC 年末家族開催のご案内
日時 12月13日(木) 午後6時30分
場所 北海道ホテル
 - ③各ロータリークラブ、年末家族会開催のご案内
 - ・帯広南ロータリークラブ
日時 12月2日(日) 午後6時30分
場所 北海道ホテル
 - ・帯広東ロータリークラブ
日時 12月11日(火) 午後6時30分
場所 ホテル日航ノースランド帯広
 - ・帯広ロータリークラブ
日時 12月12日(水) 午後6時
場所 ホテル日航ノースランド帯広
 - ・帯広北ロータリークラブ
日時 12月13日(木) 午後6時30分
場所 ホテル日航ノースランド帯広
- ※尚、12月14日(金)の繰上げ例会と致します。

ニコニコ献金

立崎貴之 親睦活動委員

- 伊東 肇 国際奉仕委員
本日JAGAを宜しくお願いいたします。
- 菊池 俊博 広報委員長
本日担当例会です。どうぞよろしくお願いいたします。
- 伊藤 公康 親睦活動委員
長女が短大に合格しました。2人大学に行かせるのはしんどいです。
- 立崎 貴之 親睦活動委員
ニコニコ発表させていただきました。



ニコニコ 献金	11月29日	10,000円
	累計	283,000円 (11月29日現在)



会長 佐藤 聡 副会長 内海 仁司 会場監督理事 田中 耕吾 発行：広報委員会
幹事 小谷 典之 副会長 渡部 省一 プログラム委員会理事 谷脇 正人 委員長 菊池 俊博 (副)松田 貴史



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

皆さんこんばんは!! 今日は広報委員会の担当例会です。本来、予定しておりました第一回目の担当例会は9月6日の地震で一旦は中止となっていたのですが…9月中旬の例会後の愛煙家同好会で某大先輩会員と中止になった例会プログラム内容のお話をしておりました。そうしたところ某大先輩会員より『地震の時に不安に陥っている地域住民に『新鮮』且つ『重要』な情報発信などで大活躍頂いた エフエムJAGA さんのお話を、あまり時間が経過しないうちに聞きたいね。役員にお願いしてみましょう』という発信より理事会にてご承認を頂きまして本日、第一回目の担当例会を迎える事が出来ました。この時、初めて愛煙家で良かったと思えました (@^^)/---



また本日の本来の担当委員会は『健康増進委員会』でした。例会枠を譲って頂いた松原委員長この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございます。

さて今年度、広報委員会は2回の担当例会を予定しております。今日は第1回目として『西クラブ電波より』と題しまして『伊東肇会員』が社長をお勤めされております。株式会社 エフエムおびひろ さん/コミュニケーション・ネーム:FM-JAGAさんの『常務取締役・上野山彰様』と『パーソナリティーの太田道子様』にお越し頂いております。

これより上野山彰様と佐藤会長による『お互いの社会的使命を会話を通して広く社会に周知させる』をテーマとした掛け合いを行って頂く事になっております。そして先程より素晴らしい美声にてアナウンス頂いております太田道子様には司会進行を務めて頂いております。例会終盤には太田様による会場内会員へのインタビューも予定しております。

更に本日の例会を録音し編集作業後、後日FM-JAGAさんにて放送して頂ける事となっております。放送日時が決まりましたら改めて報告させていただきます。それでは『西クラブ電波より』 上野山様、佐藤会長、宜しくお願い致します。

「西クラブ電波より」

～お互いの社会的使命を会話を通して広く社会に周知させる～



《佐藤会長》

本日ゲストとしてお越しいただき誠にありがとうございます。本題に入る前に、今回の胆振東部地震では全道的な大停電が続く中、十勝中を走り回り状況を的確に情報提供いただきましたFM-JAGAには心より感謝申し上げます。情報難民と云う言葉があるかどうか分かりませんが、TVから情報を得ることが日常的生活の中で、ラジオの役割を再認識させて頂きました。

① それに絡むのかもしれませんが、FM-JAGAを設立するいきさつに関してお話いただければと思います。

《上野山様》

ブラックアウトの時、沢山の方からメッセージ電話をいただきました。その後色々な企業を訪問し「聞いてましたよ」と言われました。ラジオやって良かった、これは大切な大事な仕事してるんだと改めて思いました。本当に皆さん聞いてくれてありがとうございます。

FM JAGAは1994年に開局し来年で25周年になります。当時は十勝毎日新聞とOCTV帯広シティーケーブルの2つのメディア体制でした。当時、林光繁社長が新聞は夕刊紙なので午後4時くらいについて、その後24時間情報が伝わらない、インターネットも無かった ケーブルテレビは加入しないと見られない、ラジオというのは電波で一瞬にしてそのエリア内の人に情報を伝える事ができる、だからどうしても十勝の情報を伝えるラジオ局が必要だということで開局したんです。実は1994年より

も前に開局したかったんです。ところが、当時放送局を管轄していた郵政省は一都市一局しか認めません。手を挙げたのが、十勝毎日新聞、帯広ガス、北海道新聞この三局で話し合っ一社にしなければ免許を与えませんと…帯広ガスと北海道新聞社と一緒になったんですが、勝毎と道新と一緒にやる事が出来ません。その後法律が変わって一都市複数局でもいいですよということになってFMJAGAと北海道新聞・帯広ガス同じ出資者となっている帯広市民ラジオFMWINGと二局が同じ年の一日違いで開局しました。ちなみにFMJAGA12月24日のクリスマスイヴが開局日でございます。

《佐藤会長》

② FM-JAGAの視聴者としてはどこら辺にターゲットを絞っているのでしょうか?

《上野山様》

なにせコミュニティFMと言う放送局は我々は20Wと言う電球よりも小さな出力で帯広市役所の上から電波を出しているの、届く範囲も何キロと限られています。北海道新聞でこの北海道の小さな地域で多くの人に新聞を読んでもらって、あーでもない、こーでもないとか、あそこに行こう、ここに行こうとなるじゃないですか。地域の情報をきちんと伝えるなら、まず、小さなラジオ局でもと思ってました。当初はラジオと言うものもブームだったんですね。開局当初は10代～30代をターゲットにしようとしてアミュージック、言葉は少なく、音楽を増やそうと。言葉は地域情報を伝えるんですけど、音楽の割合を増やそうと開局しました。インターネットが出てきて、スマホとかパソコンで情報をとるようになってきて、ラジオを聞く若い人も少なくなってきて、今現在は20代～50代。なぜ50代かって、私が56歳だからです。自分の聞かないラジオは流したくないし、自分の世代は守りたいと思ってやっています。朝、高校生が車に乗って、お父さんお母さんに学校に連れて行ってもらうので、子供が見学に来たとき「FMJAGA聞いたことある人?」と聞いたとき「はい。」と言ってくれるの

で、地域に根差してるなと思います。

《佐藤会長》

- ③ 人口減少と活字離れが進む中でFM-JAGAが目指すものなんでしょうか？

《上野山様》

インターネットのせいでラジオを聴く人が少なくなった一方で、実はインターネットのお陰でラジオを聴く人が増えている。何故かという、スマホでラジオが聴けるんです。報道エリア電波が届く届かないが全く関係ない。インターネットさえ繋がっていればFM JAGAを聴くことが出来る。FMJAGAのリリスナーは十勝帯広の人だけじゃなく、札幌の人、沖縄からもメッセージをくれる。実はラジオの視聴者数は減ってないと、僕は思ってるんです。ラジオの広告費は報道が毎年発表するんですが、広告費は増えているんです。ただ、活字離れ、少子高齢化はほとんど突き進んでいきますんで、対応するため僕はイベント・司会をやったり、講演をやったりしています。地域講演をしているFMJAGA企業理念はエンターテインメントで人を繋ぎ、あなたも私も笑顔になる。理念に則ってやればFMJAGAは当面大丈夫だと僕は思っています。

《佐藤会長》

- ④ 上野山さんはロータリーに対してどのようなイメージをお持ちでしょうか？

《上野山様》

今日この会話は録音して後日編集します。余計なところはつまんで、きちんと形にして流します。従って、僕の方からも色々質問させていただいて、是非ラジオを聴いている人にロータリーって何なんだろう？こうゆう団体だってわかってもらったらいいんですが。実は僕はわからない。イメージは社長さんが集まった慈善団体と言うのと、何かわからない、旗やバッジが貼ってあると言う、僕の小さいころからのイメージです。それではこれから私が質問させていただきます。



只今、私の方からロータリーに対するイメージをお話しさせて頂きましたが

- ① ロータリーとは、どのようなものか教えていただければと思います。

《佐藤会長》

『各企業のエキスパートといえる人たちが地域における奉仕活動をし、更に国際親善を目的とする団体です。
・奉仕活動には自分の職業を通して社会に奉仕する職業奉仕
・会員の貴重な浄財を使って地域に貢献する社会奉仕
・未来を担う青少年の健全育成を目的とした青少年奉仕
・国際平和を目指す国際奉仕などがあります。』

《上野山様》

- ② 帯広市内には複数のロータリークラブが存在するようですが

帯広西ロータリークラブはどのような位置にあるのでしょうか？

《佐藤会長》

『1972年に帯広市内3番目に創立され3年後には50周年を迎えます。
現在は女性会員3名を含む75名の会員が在籍し年齢も81歳から41歳まで幅広いです』

《上野山様》

- ③ 市内に5つのクラブがあるとのことですが、その中で帯広西クラブの活動や特徴と言ったものはあるのでしょうか？

《佐藤会長》

『第一に会員同士の親睦交流をベースに例会運営をするのが基本です。
・例会では各委員会が様々なゲストを招いて専門的なお話を聞いたり、会員自身の職業分野での情報提供をしていただいたりしております。
・他にも、ご家族を交えた交流も年に2回ほど実施しています。
・職業奉仕や社会奉仕活動では、保育所への植樹や高齢者の入れ歯に名前入れなど職業を生かした活動があります。
・国際奉仕活動では、小児麻痺とも呼ばれるポリオ撲滅の基金への寄付や留学生の受け入れサポートなどがあります。モンゴルへの小学校への支援に関しては10年間継続して取り組ませて頂きました。
・クラブの特徴としては、会員同士の仲が良くゴルフ同好会への登録は51名に登り、銘酒会に至っては50名の登録の他に開催時には奥様方も多数出席されます。その他、マージャン同好会・テニス同好会などの同好会活動が盛んですね。』

《上野山様》

- ④ 今後はどのような活動をやって行かれますか？

《佐藤会長》

『例会等を通じて自ら学ぶことはもちろんですが、私たちは企業人でもありますのでその企業を支えていただいている地域への恩返しという部分で、一層社会奉仕に貢献していきたいと思えます。
もう一点は、十勝帯広の未来を担う青少年の育成という部分に力点を置いて活動していきたいと考えております』

《上野山様》

- ⑤ 時間も迫って参りましたので、最後に視聴者の方に言うべきことがあればお願いします。

《佐藤会長》

『企業のトップというのは常に孤独なものだと思います。私も入会した時に多くの大先輩から様々な教訓をいただき今があります。企業人のトップとしてお世話になっている地域に奉仕活動をしなが、自らの人間性を高めていきたいという方には是非とも仲間になっていただきたいと思えます。』

《上野山様》

今日は長時間にわたりありがとうございました。そろそろお時間になりましたので、帯広西ロータリークラブの会場から失礼したいと思います。



RC例会インタビュー



太田 道子様 ▶▶▶ 鈴木 会員

《道子さん》

今日ご挨拶をさせていただきました、鈴木会員にお話しを伺いたいと思います。

今のお話をお聞きになられて、補足することですとか上野山常務にラジオのこと、そして停電の時のことか、お聞きになられたいことありますか？



《鈴木会員》

まずロータリーはさっき会長が言われた通り、高邁な理想があるのですが、それはあくまでも正面玄関で、我々いつもそうやっているとそれじゃ身が持たないので楽しくやっています。脇にもう一つの玄関があります。私がロータリーでいいなと思っているのは当クラブの41歳~81歳までの方がいるのですが、年代に関係なく、みんな友達なんです。フレンドリー。他のどんな場所でもそういうことはありえないわけで、学校なんかでも一年違うと先輩後輩なんです。でも、このロータリー特にこの西クラブの場合は年齢は一切関係なくてみんな友人である。ですから、立場もそうなんです。佐藤会長も来年になると一会員になるんです。この中に会長をやったことある人も沢山いますが、今は一会員。そこもロータリーの素晴らしいところで、私は魅力を感じていますし、是非そーゆーことを感じて西クラブに入っていたいだきたいなと思いますね。

《道子さん》

ありがとうございます。もう一つお伺いしたいんですが、地域のコミュニティーラジオに求めるもの、これかこんな風にしていただけたらな一とか、そういうことがあったら教えていただけますか？

《鈴木会員》

申し訳なくて、FMJAGAさんは聴いていなかったんですけども、今回のことで、非常に皆さんも一緒かもしれないけれど、大きな役割があるし、大きな力があること、私も知りました。その延長で地域が結束できるように、盛り上がっていきけるような情報を音楽をちょっと削ってでもどんどん流して頂きたいなと。私はせいぜい聴くようにします。

《道子さん》

ありがとうございます。嬉しいお言葉でしたね。本当に先日の停電でより一層聴いていただける方が、多くなって、私たちもこれから頑張らなければなと思います。

太田 道子様 ▶▶▶ 伊東 会員

《道子さん》

うちのFMJAGA社長でもあります、伊東会員にこんなことも十勝毎日新聞社グループ、FMJAGAは活動していますよ、とか補足することがありましたら教えていただきたいなと思います。



《伊東会員》

すごい喋りずらいですけど、あんまりPRとかじゃないんですけど、僕は今までJAGAの役員はやっていたんですが、今年の6月に社長になりまして、その時、社内報に書いてくれたってことで書いたんですが、その当時6月で7月くらいに出たんですけど、災害の時に力を発揮する、そういうところで頑張りたいと書いてあったやつがたまたま目にふれて、「あーやっぱりあのときの地震って

うのは、そういうことを実現できてよかったな」と思いました。確かあの時の地震は3時8分くらいに起きたんですけど、当時市内で飲んだくれていた上野山さんがいち早くスタジオに来て、3時20分くらいには確か放送を開始したと思います。なので、そういうところでは会社の使命感っていうのはうまく共有されて、人も3時4時と集まってきて、これからもそういうことを含めて頑張っていきたいと思しますので、みなさん是非ラジオを聴いていただいて、更にあーなんかみんな聴いているらしいから広告でも出してみようかなと思った方は是非僕にご一報をお願いいたします。

《道子さん》

伊東社長でした。宜しくお願いいたします。

太田 道子様 ▶▶▶ 太田 会員

《道子さん》

それでは次に本年度の会員増強委員長の太田豊さんにお話をお聞きしたいと思います。

太田委員は本年度の会員増強の目標や佐藤会長からはどの様なミッションをうけ活動されているかお聞かせください。



《太田会員》

こんばんは。会員増強委員長の太田です。宜しくお願い致します。まず目標ですが、新規5名増の会員獲得を目標にさせて頂いて、前年度末71名の会員数でしたが、今年度佐藤会長体制のスタート時点で現三役のお力添えで3名、そして当委員会の佐々木副委員長の推薦で1名、合計4名委員会として労せず入会頂き、現在75名のメンバーで西クラブはスタートを切ることができました。もう一人何とかと思っておりますが、佐藤会長からはわりくり誰でもお誘いするのではなく、この帯広西ロータリークラブにふさわしい和気あいあいの雰囲気合った人をお誘いする様にとのミッションを受けております。

《道子さん》

ありがとうございます。そうですか。もうすでに4名ということですが、今後、太田委員長はどの様な方にターゲットを絞られ活動されていくかお聞かせ下さい。

《太田会員》

はい。実は昨晚もとある団体の後輩に会い、結構いい感触だったので何とかと思っておりますが、クラブの活性化という意味で若い会員とか女性会員が入っていただくと会もより明るくなると思います。あと、ロータリーには職業分類というのがあり、現在当クラブでは電気関係、交通関係、そして食品関係の会員がいないので、是非そのような方に入会頂き、職業を通して奉仕活動や社会貢献をともにするメンバーが入ってくると活性化に繋がると思います。

《道子さん》

それでは最後にラジオをお聴きの皆さんにPRがあればどうぞ。

《太田会員》

ありがとうございます。自信をもって申し上げます。本当に和気あいあいとした、楽しいのが、帯広西ロータリークラブの特徴です。各奉仕活動の他、会員同士だけでなく、家族や夫人との交流もあり、同好会活動も活発ですので、是非お話が聞きたい方がいらっしやれば、私太田が佐藤会長ともども伺いますので、事務局にご一報くだされば参上いたしますので宜しくお願い致します。